

韓国〈ソウル〉人権スタディツアー 参加者募集

今回の海外人権スタディツアーは「識字」「女性」を主なテーマとして、ソウルとその周辺の人権関連地を巡ります。ソウル郊外の識字学級で韓国語を学ぶオモニ(お母さん)たちとの交流や2012年5月に開館した「戦争と女性の人権博物館」の見学。急増する外国人(妻たちを含む)の支援を行う「ソウルグローバルセンター」などを視察します。さらに、希望者には韓服試着やハングル文字の書道体験なども予定しています。見て、学んで、体験できる人権スタディツアーに是非ご参加ください。

* 旅行期間 : 2013年8月29日(木)~8月31日(土) <2泊3日>

* 旅行内容 : 裏面参照

* 旅行代金 : お一人様あたり 65,000円 ※申込者15名でツアー催行

上記代金に含まれるもの
往復航空券、宿泊費(ツイン利用)、ガイド料、現地移動費、裏面記載の食事代(飲物代は各自払い)、コーディネート費

※燃油サーチャージ、空港税は含まれてません(8,985円 6月20日現在)シングル追加13000円

* お申込み : 下記のFAX用紙またはメールにて福岡県人権研究所へお申込み下さい。
FAX 092-645-0387 e-mail: info@f-jinken.com

* 問合わせ : (公社)福岡県人権研究所(担当:柳井美枝) TEL:092-645-0388

* 締切り日 : 2013年7月19日(金)

韓国〈ソウル〉人権スタディツアー **申込用紙** FAX 092-645-0387

氏名	フリガナ			
	(姓)		(名)	
ローマ字	※パスポートどおり			
生年月日	(西暦) 年		性別	男・女
	年 月 日生	歳		
住所	〒 -			
電話	(自宅・職場)		(携帯)	
	-	-	-	-
e-mail				
海外旅行保険について	<input type="checkbox"/> 加入する <input type="checkbox"/> 加入しない			
タバコ	喫煙() 禁煙() ※○印をつけてください			
お部屋	ツイン() シングル()			

■ 行程表(予定)

日次	月日・曜日	都市名	時間	交通機関	行程	食事	宿泊地
1	8/29 (木)	福岡 福岡 ソウル	08:30 10:30 11:55	KE788便 専用バス	福岡空港国際線ターミナル3階ご集合 福岡空港より空路、ソウルへ向け出発 入国手続後、専用車にて市内へ 昼食は スドゥプチゲ(純豆腐チゲ) をご賞味下さい ソウルグローバルセンター(約2時間) 夕食は カルビ(2人前) をご賞味ください。	朝: - 昼: レストラン 夕: レストラン	ソウル泊
2	8/30 (金)	ソウル	09:30 14:00 16:00		ホテルにて朝食 安養市民大学訪問(約90分) 昼食は 冷麺とチジミ をご賞味下さい 韓国国家人権委員会訪問(約90分) 戦争と女性の人権博物館(約2時間) 夕食は ポッサム定食 をご賞味下さい	朝: ホテル 昼: レストラン 夕: レストラン	ソウル泊
3	8/31 (土)	ソウル 福岡	18:35 19:55	KE781便	ホテルにて朝食 世界遺産の昌徳宮、タコプル公園、南山韓屋村、南大門市場 昼食は南大門市場で自由食になります ※ご希望の方は現地ガイドにてご案内いたします 途中、韓国食料品店に立ち寄り空港へ 空路、帰国の途へ 到着、通関後解散。	朝: ホテル 昼: -	

※上記スケジュール及び内容は変更になることもございます。

戦争と女性の博物館

「被害が二度と繰り返されないことが亡くなった方への本当の追悼になる」という日本軍慰安婦ハルモニ(おばあさん)たちの思いを受けて設立された博物館。ハルモニたちは、当初自ら建設基金を拠出、その金額は1500万ウォンに達した。この募金を「礎石基金」と名付け、2004年から本格的な募金活動を開始し2012年に開館した。戦争の悲劇や被害女性の状況、ハルモニたちの思いを知ることができる。

ソウルグローバルセンター

ソウルの中心にある外国人生活支援センター、2008年1月開館。2011年12月現在ソウル市在住の外国人は約28万人でソウル市人口の2.6%を占める。センターでは、英語・日本語・中国語・ロシア語・ベトナム語・モンゴル語・タガログ語・ウズベキスタン語・タイ語の可能なスタッフが常駐しており、韓国語が苦手な方でも安心して利用できるような万全の体制が整えられている。

タコプル公園

1919年3月1日、日本からの民族独立が宣言された歴史的な場所。国宝の十層石塔や3.1独立運動の記念碑・レリーフ壁画などがある。

安養市民大学

ソウル郊外の安養市にある韓国版夜間中学校。1996年開校時には生徒1人から始まり現在では200名以上が学ぶ。生徒の多くは朝鮮戦争や貧しい環境で育ち小学校さえ通えず文字の読み書きに不自由した40～80代。韓国では識字を文解という。(文化を理解し文化に疎外された状態から自らを解放する)。ここでは文字以外に算数や漢字、英語のクラスもある。



昌徳宮

1405年、李朝3代太宗王が造営した離宮。敦化門を残し壬辰の乱で焼失、1611年に再建後、300年間正宮として使われた。モザイク模様の壁画が美しい仁政殿や王妃が生活をした大造殿などがあり、1997年、ユネスコ世界文化遺産に登録された。

韓国国家人権委員会

全ての個人が持つ人権を保護し、その水準を向上させることで人間としての尊厳と価値を具現化し、民主的基本秩序確立に寄与することを目的に設立された韓国の国家機関。独立的地位を保持し立法・司法・行政のいずれにも属さない。1997年に金大中大統領候補が公約として発表し、2002年4月発足した。